

# 一 般 競 争 入 札 公 告

科学技術・学術政策研究所において、下記のとおり一般競争入札に付します。

- 1 競争入札に付する事項
  - (1) 件 名 NSF の 2019 年採択課題に関するキーワードの抽出および整理
  - (2) 請負期間 契約締結日から令和 3 年 3 月 3 1 日まで
  - (3) 納入場所 入札説明書のとおり
- 2 競争に参加する者に必要な資格
  - (1) 文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）において令和 2 年度に「役務の提供等」の A、B、C 又は D の等級に格付けされ関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
  - (2) 入札関係書類の提出時に、支出負担行為担当官が別に指定する暴力団等に該当しない旨の誓約書を提出した者であること。但し、支出負担行為担当官が誓約書の提出を要しないと認める場合は、この限りではない。
- 3 入札書等の提出場所等
  - (1) 入札関係書類の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所  
郵便番号 100-0013  
所在地 東京都千代田区霞が関 3-2-2 中央合同庁舎第 7 号館東館 1 6 階  
機 関 名 科学技術・学術政策研究所総務課経理係  
電話番号 03-3581-2391
  - (2) 入札説明会の日時及び場所  
随時受付説明(9時30分～18時15分)科学技術・学術政策研究所 総務課
  - (3) 入札書及び入札関係書類の受領期限  
令和 3 年 1 月 1 8 日 (月) 1 2 時 0 0 分
  - (4) 開札の日時及び場所  
令和 3 年 1 月 2 5 日 (月) 1 4 時 0 0 分  
科学技術・学術政策研究所小会議室 (中央合同庁舎第 7 号館東館 1 6 V)
- 4 入札保証金  
免除する。
- 5 入札の無効
  - (1) 本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しない者の提出した入札書、その他文部科学省発注工事請負等契約規則第 1 1 条第 1 項各号に掲げる入札書は無効とする。
  - (2) 2 (2) の誓約書を提出せず、又は虚偽の誓約をし、若しくは誓約書に反することとなったときは、当該者の入札を無効とする。
- 6 その他  
本件の入札に関する必要事項については、入札説明書によるものとする。

以上公告する。

令和 2 年 1 2 月 2 1 日

支出負担行為担当官  
科学技術・学術政策研究所長  
菱山 豊

# 仕 様 書

## 1. 件名

NSF の 2019 年採択課題に関するキーワードの抽出および整理

## 2. 業務の目的

科学技術・学術政策研究所（以下「当研究所」という）では、研究ファンディング分析として研究課題情報から研究キーワードを抽出し、キーワードの関係性を可視化した俯瞰図を作成、世界の研究動向とその中での日本の研究活動状況の分析を実施している。

本業務では、海外の研究ファンディング機関である National Science Foundation（以下「NSF」という。）が 2019 年に採択した研究課題の課題データを用いて、研究課題の内容を表す日本語キーワード（索引語等）の自動抽出を行うことを目的とする。

## 3. 業務の内容

受注者は、上記目的を達成するため、次の（１）～（２）を実施すること。日本語キーワード（索引語等）の自動抽出に際しては、当研究所が指定する条件を満たす用語辞書等を用いること。また、より効果的な手法がある場合は当研究所と相談の上それを用いること。

なお、業務の実施に当たっては、当研究所担当者と定期的に打ち合わせ（１カ月に１回程度を想定）をし、業務の進捗報告等を行うこと。

### （１）研究課題の内容を表す日本語キーワード（索引語等）の自動抽出

#### ①日本語キーワード（索引語等）の決定

Web上で公開されているNSFが2019年に採択した研究課題の課題データ（約13,000件）を対象とし、それらの課題情報（タイトルとアブストラクト）に基づき、以下の条件のもと、自動的に各研究課題の内容を表す語（キーワード）を決定すること。

- 研究課題の課題データ（英語）を日本語に翻訳し、日本語キーワードを抽出すること
- キーワードの抽出には、科学技術分野の用語について、階層関係、関連関係といった関係づけを行い、体系化した辞書等を用いること
- キーワードの抽出には、同義的概念、上位概念、関連概念を考慮した用語の関連付けのある辞書等を用いること
- キーワードの抽出には、用語の階層関係を整理すること
- キーワードの抽出には、用語の同義語を整理すること
- キーワードの抽出には、新しい学術用語や文献に出現する慣用的表現を対象とすること

### （２）報告資料の作成

上記の（１）の作業の手順及び結果についてまとめた資料を作成すること。2月下旬を目途に当研究所担当に中間報告を行うこと。

#### 4. 応札者に求める要求要件

- 特許、論文、ウェブ上のテキスト情報のいずれかを対象とした自然言語処理や機械学習による業務について3年以上の経験を有する職員が3名以上在籍し、それらの職員のいずれかが本件を担当すること。
- 論文等を対象としたキーワード抽出といった高い情報処理能力と実績を組織として持つこと。
- 科学技術分野の用語について、階層関係、関連関係といった関係づけを行っている体系化した辞書、および同義的概念、上位概念、関連概念を考慮した用語の関連付けのある辞書を持つこと。
- 本調査を円滑に実施するために十分な人員体制を有すること。

#### 5. 業務実施期間

契約日から令和3年3月31日

#### 6. 納品物

納品物として、電子媒体を収納したDVDを提出すること。納品物には以下のものを含む。いずれの結果とも当研究所が示すフォーマットによりデータを作成すること。

- 研究課題の内容を表すキーワードのリスト(英語及び日本語)
- 報告資料[PPT形式、フォーマットは自由、資料中で用いている図表の元ファイルも含む]
- 作業完了報告書

#### 7. 納入場所

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号  
文部科学省 科学技術・学術政策研究所 第2調査研究グループ

#### 8. 無償貸付を行う資料

- NSFが2019年に採択した研究課題の課題データ

#### 9. 守秘義務

受注者は、本業務の実施で知り得た非公開の情報を如何なるものにも漏洩してはならない。

受注者は、本業務に係わる情報を他の情報と明確に区別して、善良な管理者の注意を持って管理し、本業務以外に使用してはならない。

#### 10. その他

本仕様書に記載されていない事項、または本仕様書について疑義が生じた場合は、科学技術・学術政策研究所と適宜協議を行うものとする。

以上